



知財管理システムroot ipクラウド

企業-事務所間データ同期

株式会社root ip

INDEX

1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題
2. 新しいデータ同期
 - 案件データ同期
 - 案件連絡同期
 - ワークフロー同期
3. 今後の展望
4. 機能公開とお申し込み方法

1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題

1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題

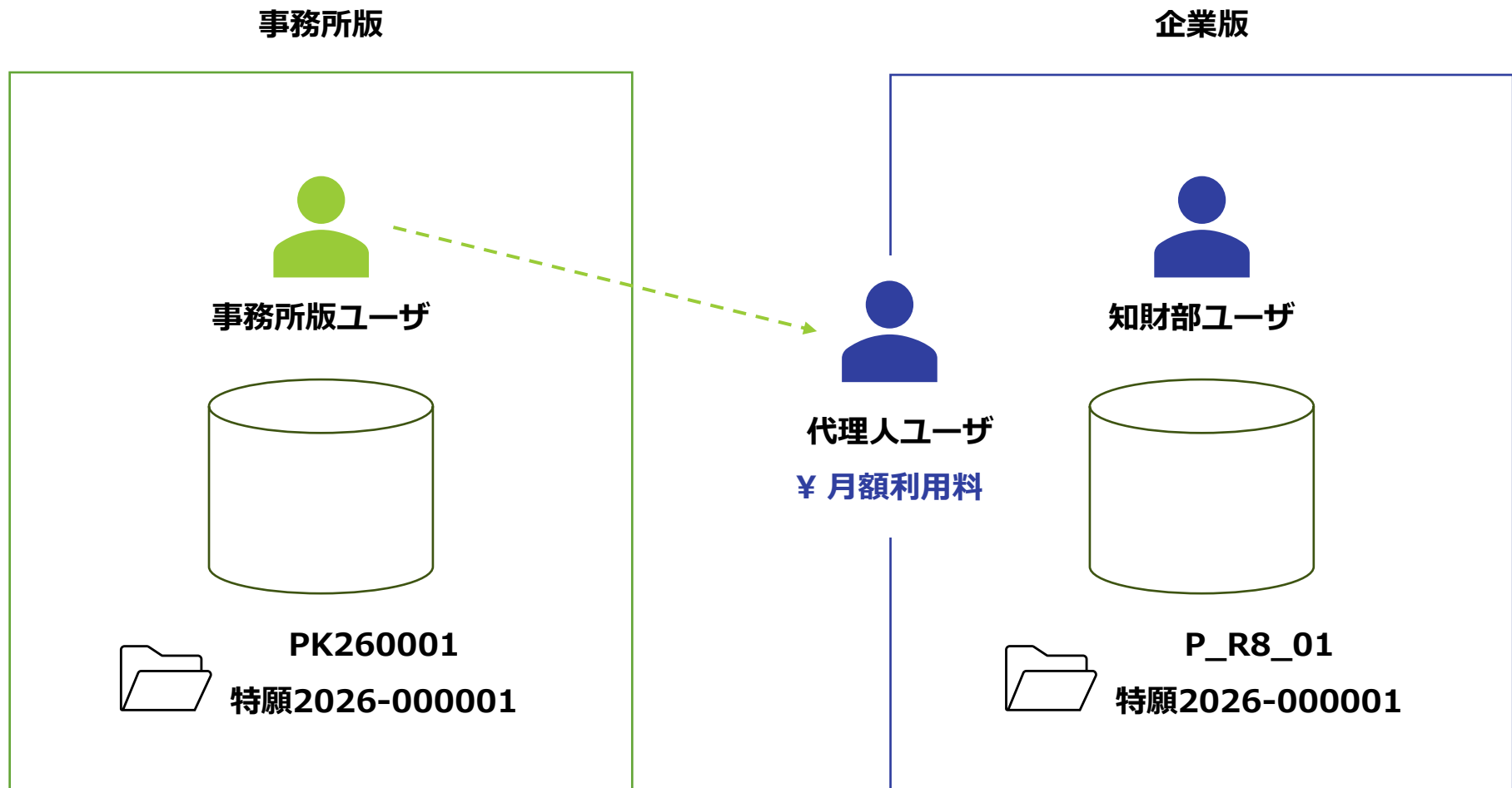
事務所版



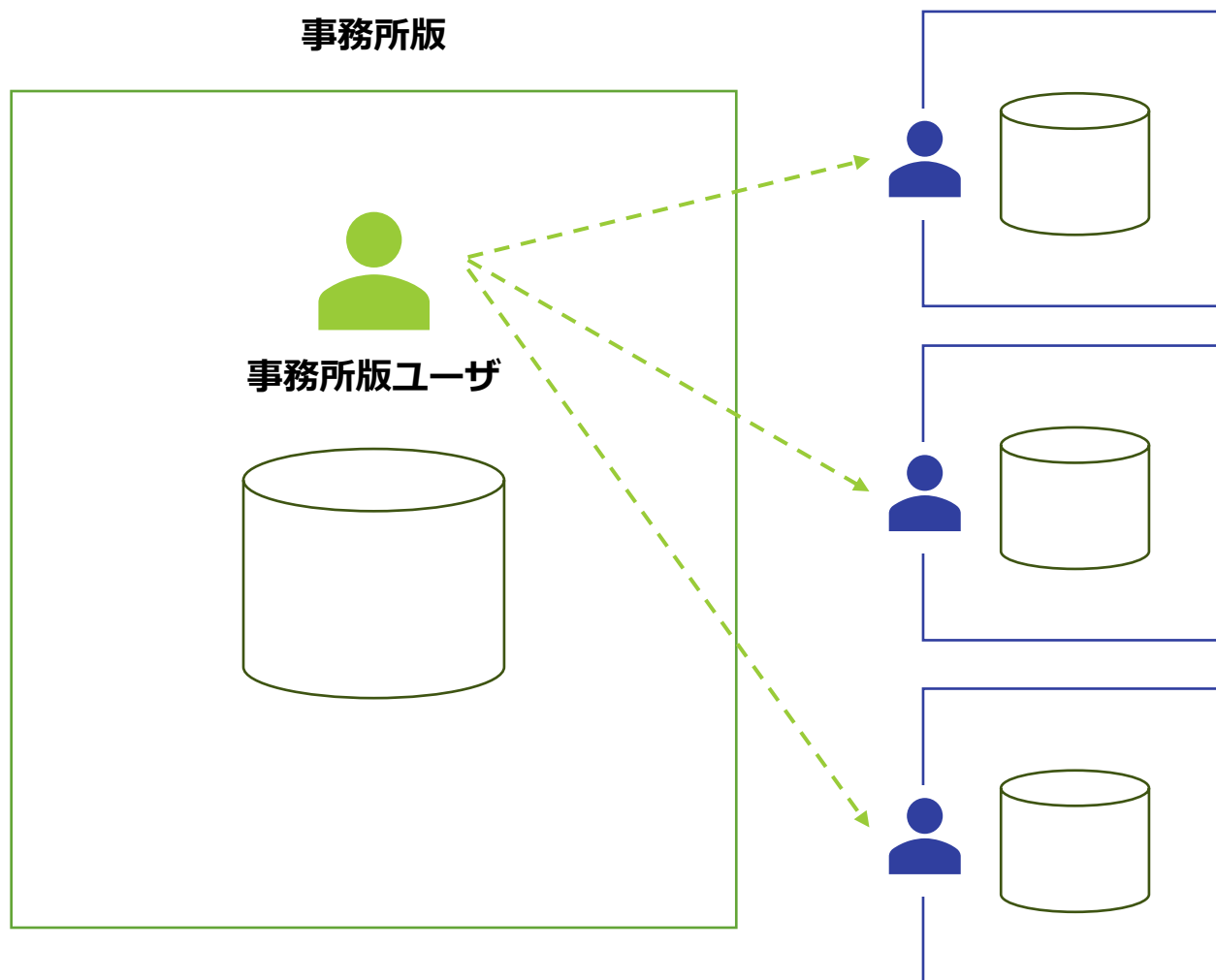
企業版



1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題

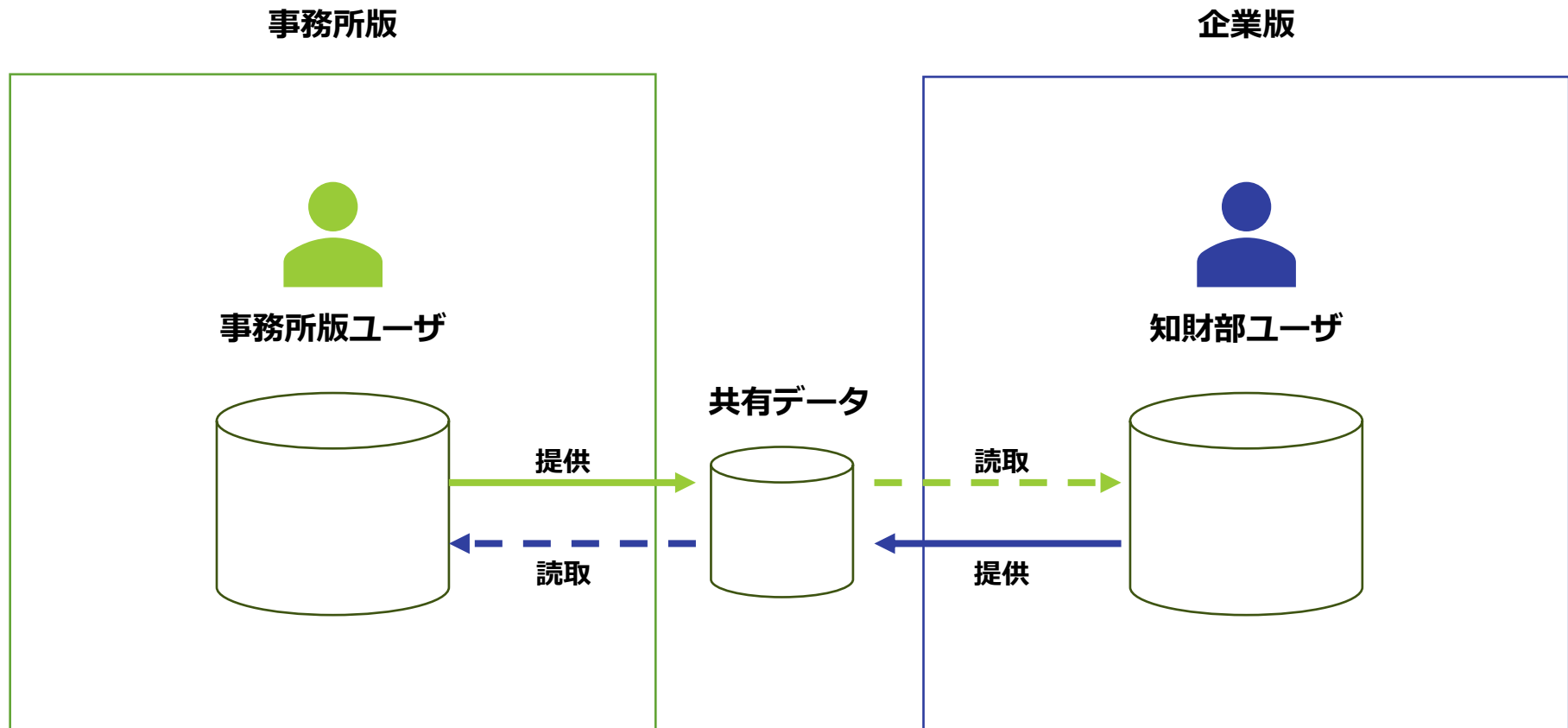


1. 従来の企業-事務所間知財管理の課題



2. 新しいデータ同期

2. 新しいデータ同期



- データの一部を提供 & 読取
- 相手のデータに直接アクセスはできない
=セキュリティ境界

2. 新しいデータ同期

■ 案件データ同期

1. 共有する項目の設定

2. 共有する案件の提供

3. 共有された案件の確認

4. マスタデータの参照解決

5. 案件の紐付け / 作成

6. 差分更新

■ 案件連絡同期

連携相手ユーザ / 対応ユーザ

■ ワークフロー同期

2. 新しいデータ同期

■ 案件データ同期

1. 共有する項目の設定

公開設定（データ提供）

<div>出願整理番号 ?</div> <div></div> <div>必須</div>	<div>内部名称 ?</div> <div></div> <div>共有中</div>	<div>内部名称 ?</div> <div></div> <div>未公開</div>
---	--	--

取込設定（データ読取）

<div>出願整理番号 ?</div> <div></div> <div>自動反映</div>	<div>内部名称 ?</div> <div></div> <div>手動反映</div>	<div>当所整理番号 ?</div> <div>-</div> <div>反映しない</div>
<div>内部名称 ?</div> <div></div> <div>自動反映 (相手方未共有)</div>	<div>内部名称 ?</div> <div></div> <div>手動反映 (相手方未共有)</div>	

2. 新しいデータ同期

2. 共有する案件の提供

共有中 (1) 要承認 (0) **相手方承認待ち (0)**

共有追加

個別案件設定	共有する案件を個別に設定します。	共有する案件を選択	共有
複数案件設定	複数案件の整理番号を「改行、全角半角のカンマ、スペース」で区切って入力してください。		

承認待ち

対象データが見つかりません

PK190001 (特願2016-111548 2016/06/03)
TK190001 (商願2014-085900 2014/09/30)
TK190004 (商願2013-069162 2013/08/23)
PK190005 (特願平02-288665 1990/10/25)
PN190006FP (FP91118176A 1991/10/24)
入力で他候補を表示

- ドロップダウン選択
- 案件整理番号一括貼り付け
- 共有できる条件
 - 出願案件
 - 親出願がすべて同じ相手に共有済

2. 新しいデータ同期

3. 共有された案件の確認

提供側

	共有対象名↑↓	共有中↑↓	要承認↑↓	相手方承認待ち↑↓	新規共有↑↓	共有設定
1	CDM デモ1株式会社	1件	0件	1件	新規共有	共有設定 参照ID紐付け ユーザ設定

受入側

	共有対象名↑↓	共有中↑↓	要承認↑↓	相手方承認待ち↑↓	新規共有↑↓	共有設定
1	DM デモ1事務所	1件	1件 	0件	新規共有	共有設定 参照ID紐付け ユーザ設定

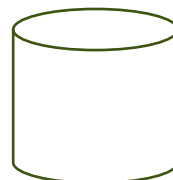
2. 新しいデータ同期

4. マスタデータの参照解決

出願人マスタ：
株式会社root ip (ID=**35**)

発明者マスタ：
該当なし → 発明太郎 (新規 ID=**8**)

共有データ



出願人マスタ
35 : **1**

発明者マスタ
8 : **4**

出願人マスタ：
株式会社root ip (ID=**1**)

発明者マスタ：
発明太郎 (ID=**4**)

未解決 (7) 解決済 (2)

出願人 出願人種別 知財担当 事業所 発明者

	相手側名称	紐付け
1	株式会社 root ip	<div>株式会社 root ip × v</div> <div> <div>紐付け</div> <div>出願人追加</div> </div> <div> 企業版デモ株式会社 (1) 株式会社 root ip (C00001) 大倉 昭人 (C00002) 株式会社〇〇菓子 (C00003) xx テクノロジーズ インコーポレイテッド (C00004) <input type="text"/> 入力で他候補を表示 </div>

- 既存のマスタデータを選択紐付け
- 新規マスタデータ作成

2. 新しいデータ同期

5. 案件の紐付け / 作成

共有中 (1) 要承認 (1) ! 相手方承認待ち (0)

一括承認

	<input type="checkbox"/>	顧客整理番号	相手方：出願整理番号	相手方：出願番号	相手方：法域	相手方：国内外区分	相手方：国	案件作成	当方候補案件	承認操作
1	<input type="checkbox"/>	PK190001	2016P002	特願2016-111548	特許	純国	日本	案件作成	PK190001  	PK190001 (特願2016-... × ▾) 承認

案件書誌  入力ルール

案件作成日 	社内整理番号 	内部名称 	案件種別  M	法域 
2026/01/13	自動採番		出願 (01) × ▾	特許
国  M	在外期限 F 	中途案件 F 	仮作成 F 	ファミリ
日本 × ▾	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	選択

マスタ表示

備考 

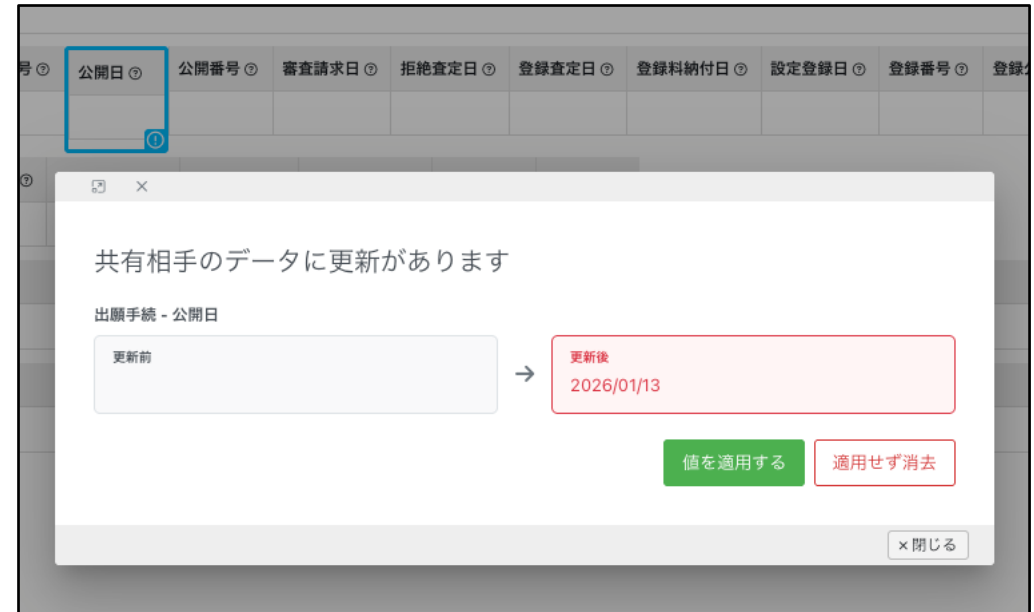
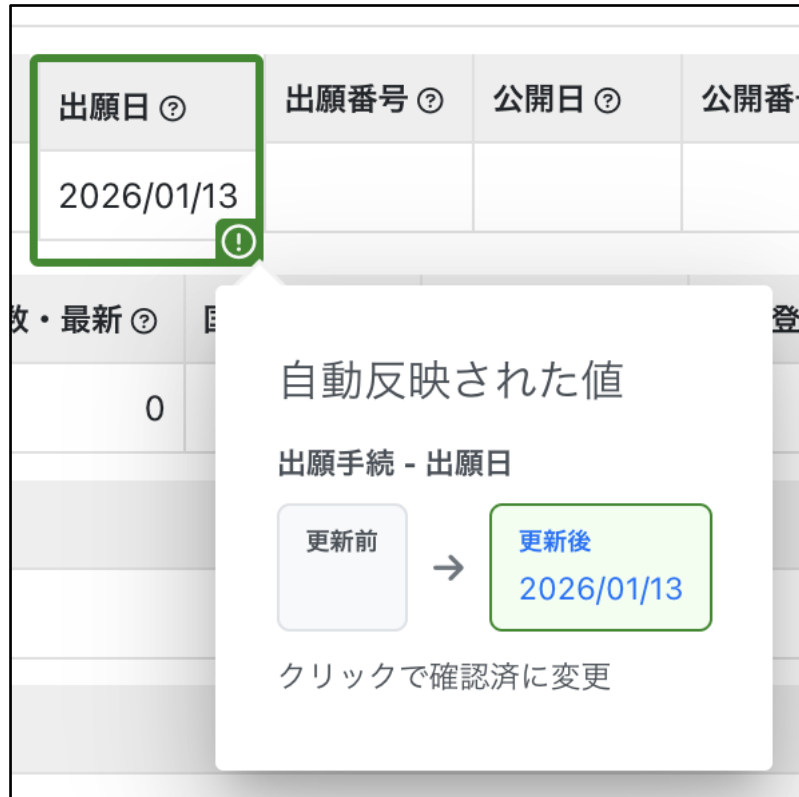
業種：ソフトウェア業又は情報処理サービス業
 減免率：1/2
 「審査請求（特許法施行令第10条第1号へに掲げる者に該当する請求人である。減免申請書の提出を省略する）」
 「特許料納付（特許法施行令第10条第1号へに掲げる者に該当する特許出願人である。減免申請書の提出を省略する）」
 「年金納付（特許法施行令第10条第1号へに掲げる者に該当する特許権者である。減免申請書の提出を省略する）」

出願書誌  入力ルール

- 書誌情報から当方候補案件をシステムが提案
→ 承認
- 書誌情報から新規案件作成

2. 新しいデータ同期

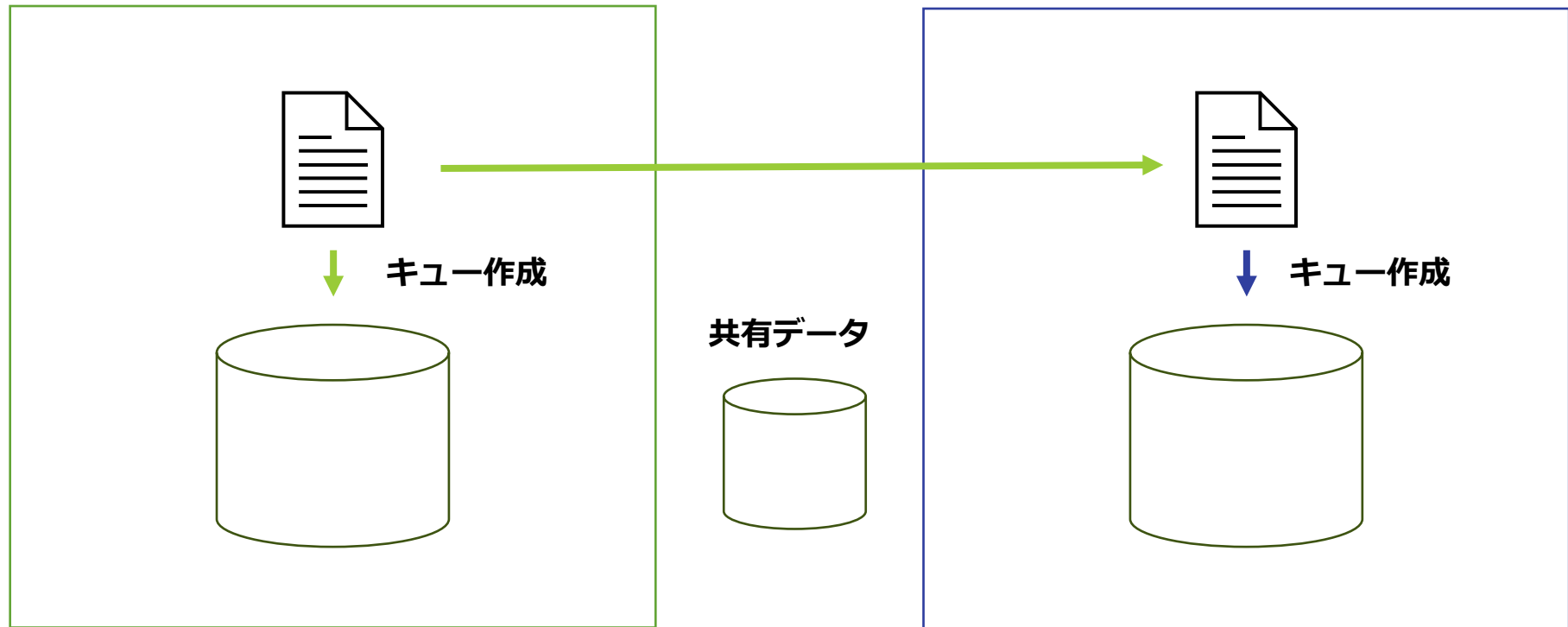
6. 差分更新



- 自動反映（結果確認）
- 手動反映（適用 or 無視）

2. 新しいデータ同期

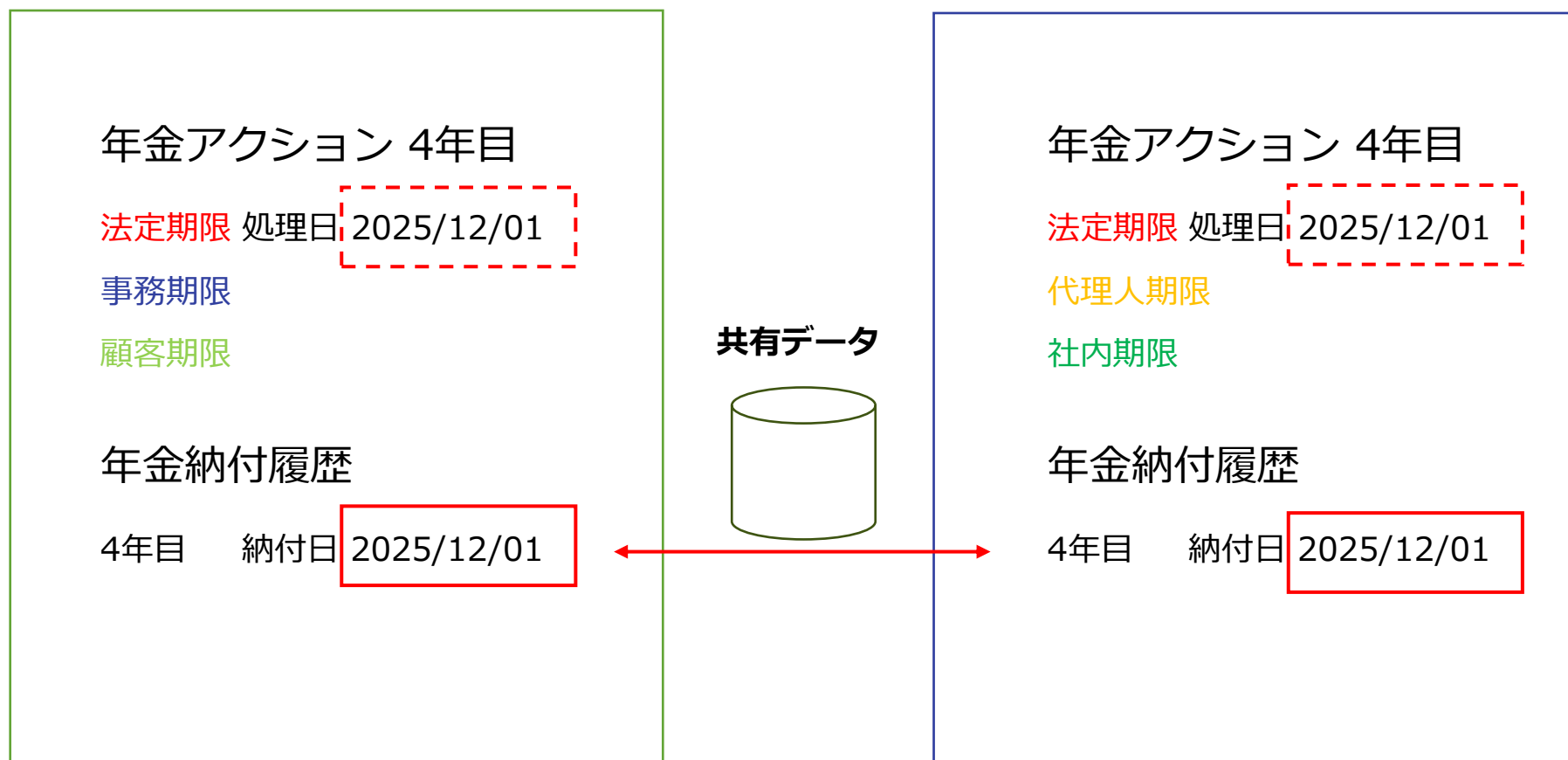
序書類



**知財部ユーザ/代理人ユーザが
手動添付したのと同じキューが発生**

2. 新しいデータ同期

アクション・アクション期限は同期対象外

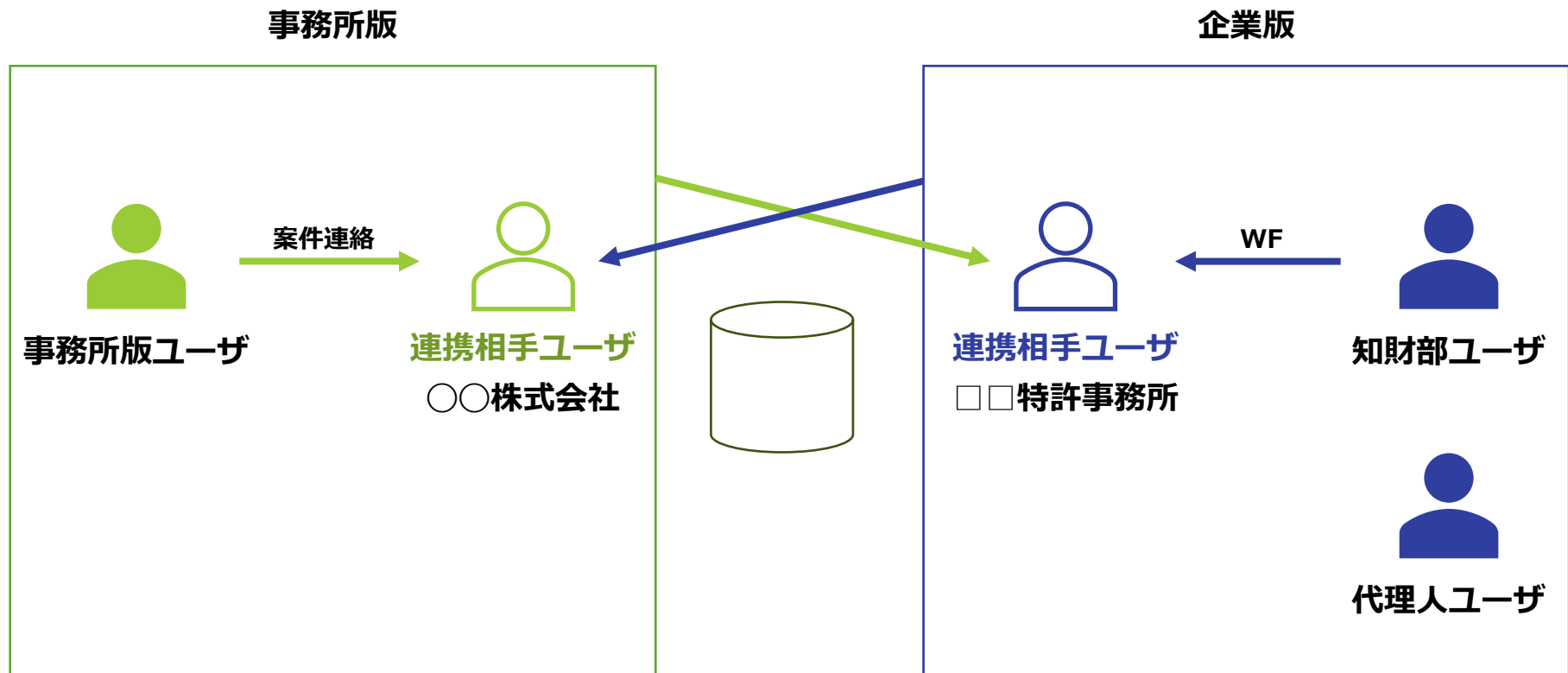


それぞれ管理したい項目が違う
書誌情報を起点にキューで更新

2. 新しいデータ同期

■ 案件連絡同期

連携相手ユーザ

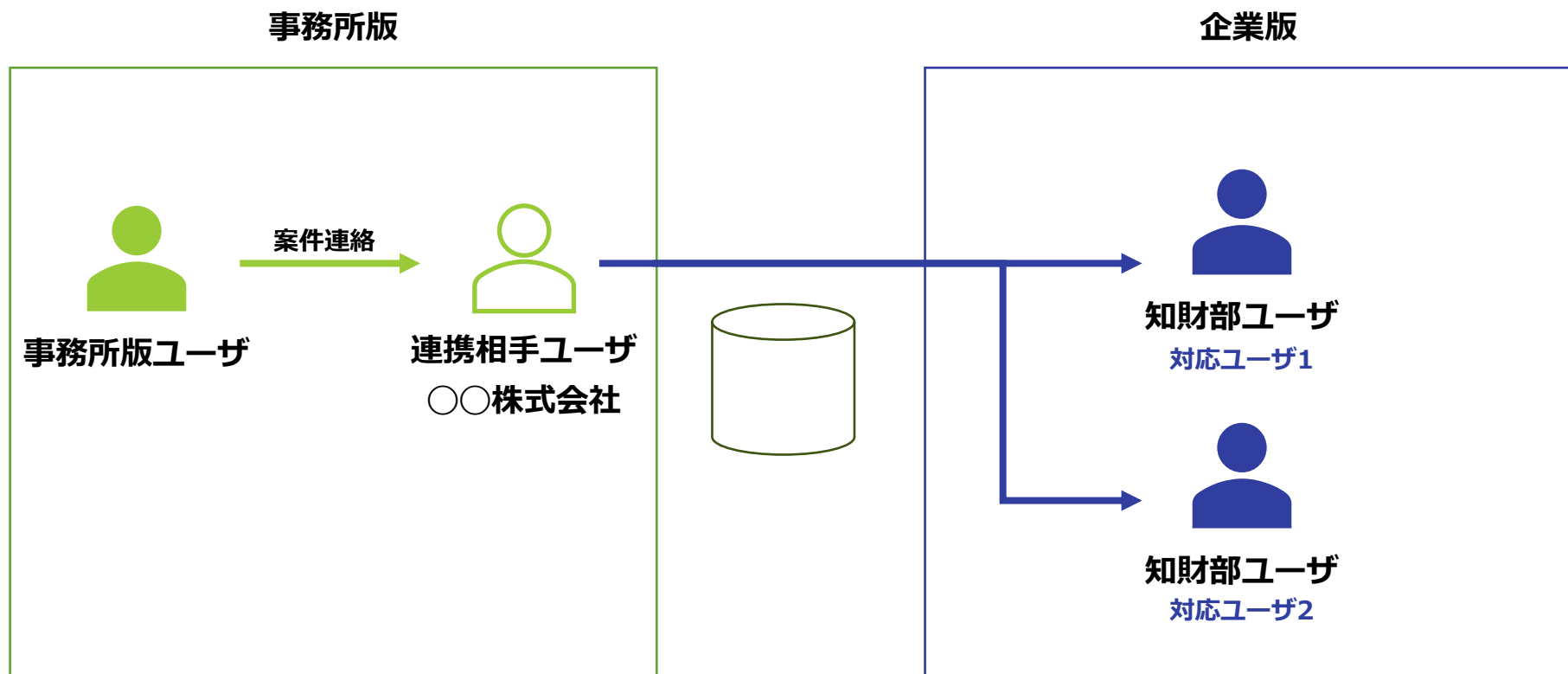


相手の組織を代表する駐在大使

2. 新しいデータ同期

■ 案件連絡同期

対応ユーザ



2. 新しいデータ同期

■ 案件連絡同期

送信先 (宛先ユーザ)

+

×

[代理人] デモ事務所 未確認

+ 追加

対象案件 (案件ID/社内整理番号) アクション

+

×

PK260855

+ 追加

アクション名

+ 追加

+ 追加

連絡種別

×

+

代理人への連絡 (21)

知財部宛 F

宛先にしない

メール F

送信する

タイトル

年金納付依頼

メッセージ

既定値/履歴からコピー

2026年1月15日確認
【請求項数・最新】
【次回年金印紙代】 4,300
次回年度分の納付をお願いします。

送信日時
登録ユーザ
知財 太郎



顧客からの連絡 [顧客] デモ株式会社 2026/01/15 3:18:49 返信 全員に返信 共有中 CDM デモ1株式会社 To 井理 太郎 未確認 確認完了する 技術 次郎 未確認

年金納付依頼

2026年1月15日確認
【請求項数・最新】
【次回年金印紙代】 4,300
次回年度分の納付をお願いします。

PK260377

表示中

対応ユーザ宛に展開されて同期

連絡種別： 代理人への連絡 / 顧客への連絡 で作成

連携相手ユーザが自動で宛先に

2. 新しいデータ同期

■ ワークフロー同期

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	手続依頼	知財 太郎
➡ Step 2.	手続依頼	[代理人]デモ事務所
Step 3.	確認依頼	知財 太郎

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社
➡ Step 2.	CDM デモ1株式会社連携	弁理 太郎
Step 3.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社

共有条件：WFステップのどこかに連携相手ユーザが含まれる

「WF宛先」の対応ユーザを宛先として展開
それ以外の対応ユーザはCC

2. 新しいデータ同期

■ ワークフロー同期

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	手続依頼	知財 太郎
➡ Step 2.	手続依頼	[代理人]デモ事務所
Step 3.	確認依頼	知財 太郎

対応状況		
Step	WFステップ	宛先ユーザ
✓ Step 1.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社
➡ Step 2.	CDM デモ1株式会社連携	弁理 太郎
Step 3.	CDM デモ1株式会社連携	[顧客]デモ株式会社

制限：

- 相手側のWFマスタ/WFステップマスタは見えない
抽象的なWF/ステップにまとめられる
- 相手側にあるWFマスタの起票はできない

最初のステップを起票する側にWFマスタ実体を置く運用を推奨

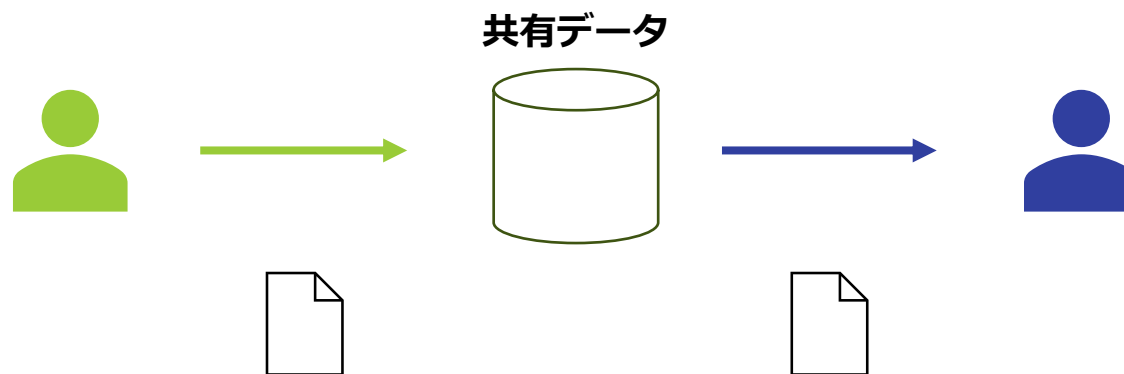
3. 今後の展望

3. 今後の展望

請求書データの同期

今後実装予定

- ・ 請求書データをコピー
- ・ 請求書レターをコピー

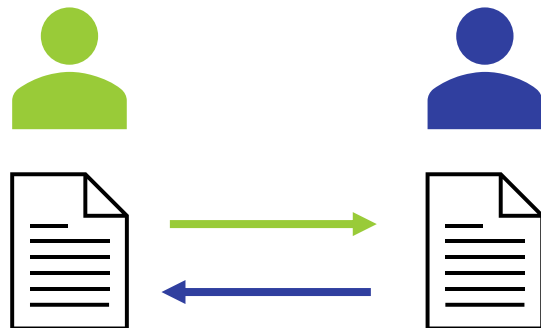


3. 今後の展望

一般包袋ファイルの同期

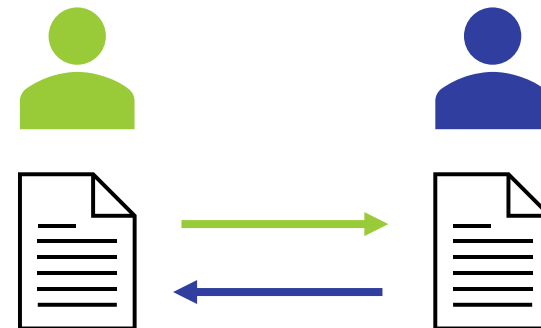
共有可能

- ・ 庁ファイル
- ・ 案件連絡添付ファイル
- ・ WF添付ファイル



今後実装予定

- ・ 通常の包袋ファイル
- ・ アクション包袋ファイル



3. 今後の展望

代理人ユーザの今後



代理人ユーザ

- 要ログイン
- 案件情報重複入力
- 請求書の入力が可能
- WFマスタの直接起票
- 事務所版アカウント不要



連携相手ユーザ

- ログイン不要
- 案件情報一元管理
- 請求書同期なし
- WFマスタの直接起票不可
- 事務所版アカウント要

課題は今後の実装拡大と運用整理で解消
代理人ユーザは緩やかにデータ同期に統合

4.機能公開とお申し込み方法

4. お申し込み方法

料金

無料

先行公開

- ・ ベストな運用を模索しながらお試しいただけるお客様
- ・ テスト環境も利用可能

お申し込み方法

1. 企業-事務所間でデータ同期に合意
2. フォームより**双方から**お申し込み（ウェビナー後リンク送付）
3. root ip が双方のマッチングを確認
4. root ip が紐付け作業
5. メールで紐付け完了をご報告
6. 運用は企業-事務所間で相談

質疑応答



root ip